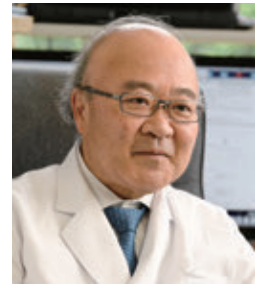


今月のトピック

今年の夏は？

院長 大田 健

春の桜が散って少し寂しくなった複十字病院に紫陽花の季節がやってきました。清瀬高校に向かう紫陽花通りもだんだん華やかさを取り戻してきました。紫陽花にはとげはないのですが毒があり葉っぱをサラダ感覚で食して中毒を起こすことが知られています。さて、紫陽花には梅雨が重なって想起されますが、今年は激しい雨を伴う梅雨が予想されており、病院としても想定外の雨量による被害を回避すべく対策を練っています。COVID-19の位置付けが2類から5類に変更され社会活動が活発になってきましたが、多くのハイリスクに相当する患者さんを診療している病院としては感染対策を必要と考えられる範囲で保つ方針です。そして、感染者数が微増傾向から減少傾向に転じることが確認できれば徐々に制限を緩めたいと考えています。私事ですが、5月12日に6回目のワクチン接種を終えて5月21日から24日まで米国呼吸器学会に3年ぶりに出席しました。ワシントンDCで開催されましたが、アルコールの手指消毒液がエレベーターホール、トイレや店の出入り口に設置され、空港、ホテル、レストランおよび学会場でのスタッフやタクシーの運転手はマスクを着用していました。ただし市民や学会参加者はマスクをしていない方が一般的でした。これはCOVID-19の既感染者が80%を超えて集団免疫が成立しているからできる事であり、日本では同じ域に到達していないことを認識して生活することが必要です。個人的には無防備な状態で密な環境に身を置くことを避け、手洗い、うがい、アルコールによる手指衛生を励行しながら必要な社会活動に参加していく段階にあると考えています。受診されて感染が確定した患者さんには、状態を評価して、状態に合わせて有効性が認められている治療薬を投与します。現在の主流はオミクロンの系統でXBBですが、幸い感染性は強いが毒性は低いと評価されており、薬物療法の効果が期待できます。当院の病室はCOVID-19の患者さんが激減し、通常の医療が存分に実行できる体制にありますので、安心して当院をご活用頂きたいと思えます。引き続きどうぞよろしくお願い致します。



キャッシュレス決済 導入のお知らせ

これまでクレジットカードのご利用は入院費のお支払いのみとさせていただいておりましたが、4月から入院・外来を問わず診療費のお支払いにクレジットカード・デビットカード・電子マネーをご利用いただけるようになりました。

ご利用可能なクレジットカード・電子マネーは、

「VISA」「Mastercard」「nanaco」「Suica」「PASMO」「iD」です。どうぞご利用ください。

	取扱時間	クレジットカード	デビットカード	電子マネー
外来自動精算機	平日午前9時から午後3時	○	×	×
外来会計窓口 入院会計窓口	全日午前8時30分から午後5時	○	○	○

新型コロナウイルス感染症が

2類から5類に変更されたことに対する 当院の対応について

副院長 早乙女 幹朗

新型コロナウイルス感染症は、これまで2類感染症（結核や鳥インフルエンザH5N1・H7N9などと同じ）の扱いでしたが、2023年5月8日からは5類感染症となり、国全体としての感染対策のレベルが引き下げられました。感染者の全数届け出は中止となり、感染防止のためのマスクの着用や行動制限は個人の判断にゆだねられています。とはいえ、この日を境にウイルス自体の性質が急に変わったわけではなく、免疫の働きや抵抗力が弱い、重症化因子をもつ方々が集まる病院の中では、一般社会とは違って引き続き一定の感染対策が必要になっていますので皆様のご協力をぜひお願いいたします。

まず、入館時のマスク着用と手指消毒は必ずお願いします。また、新型コロナを疑わせるような体調不良のある方は不急の来院をご遠慮ください。外来受診時に発熱などの体調不良がある方は、コロナウイルス検査の陰性が確認されるまで一般の待合室とは別のところでお待ちいただくことがあります。新型コロナに実際にかかった方については、発症日をゼロとして7日間は来院をご遠慮ください。なお、これまでは、外来患者さんの内視鏡検査や肺機能検査など各種検査の前にはコロナウイルス検査を全員におこなって陰性を確認していましたが、5月8日からは無症状の方についてはこのウイルス検査を省略して皆様のお手間をとらせないようにしています。どうぞよろしくお願いいたします。

入院患者さんについては、院内感染を防止するため、入院時や有症状時にコロナウイルス検査を行います。他院では最近もクラスターの発生が報告されていますので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。入院患者さんとご家族の面会については、これまでの全面禁止から段階的に緩和しており、場所や人数を限って距離をとっていただきながら短時間の面会ができるようにしています。面会時には入院患者さんにウイルスをうつすことのないよう、マスクの着用と手指消毒の徹底をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症はワクチンの普及とオミクロン株の特性によって以前ほど恐ろしい病気ではなくなっていますが、まだまだ決して油断はできません。今後とも、感染防止対策へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

5/12 看護の日

患者さんへの感謝の気持ちを込めて、
手作りのプレゼントをお渡ししました
結核予防会のゆるキャラ? シールぼうやも登場!



(2S病棟 香川さん作)



5月8日よりコロナが5類感染症となり、マスクを外し、旅行を楽しめる世の中となりました。しかし、病院ではまだまだ感染対策の気を緩めることができません。当院の患者さんへ日頃の感染対策のご協力へのお礼に何か気持ちのこもったお礼をしたい。看護部長の呼びかけに、編み物が得意な方もそうでない方も、多くの方がエコたわし・レース編みなどを作ってくださいました。僅かな期間に何と、274個もの力作が出来上がりました。当日は外来受診を終了された患者さんに感謝の言葉とともにプレゼントをお渡ししましたが、手作りの品であることを多くの患者さんが喜んで下さいました。来年はコロナ前のように、対面で看護の日のイベントを行えるようになっていることを願って止みません。

看護部 成瀬 まゆみ



新入職員の声



2S病棟 長谷部 凜歩

私は4月から看護師として2S病棟に配属されて約2ヶ月が経ちました。

最初は右も左も何もわからず、不安と緊張でいっぱいでしたが、病棟の先輩方が温かく迎えてくださり、とても良い環境で働かせていただいています。

病棟業務の流れや看護技術・知識などについて先輩方から一つひとつ丁寧に指導してくださり、親身になってフォローしてくださります。そのため少しずつではありますが、できることや成長したことが増えてきたように感じます。

まだまだ分からないことや反省点が多く、先輩方にご迷惑をおかけすることが多いですが、日々勉強をし、成長していきながら看護師として一人前になれるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

3S病棟 高村 那美

私は看護師として入職してから2カ月になります。

4月下旬から3S病棟に配属させていただいております。病棟では、消化器や乳腺の術後看護やそれぞれの疾患に応じた看護を行っております。患者様の看護を行う上で、疾患の症状、現在行われている治療、それらに伴った観察・留意することは何かを把握し、継続的看護を安全に提供するために細かい情報を日勤の看護師間や日勤と夜勤看護師間また医師へ報告し情報共有を行っております。

目まぐるしい環境で慣れないことが多く、命を扱う現場であるため緊張があるのですが、先輩方が丁寧に教えてくださるので学びとなり少しずつではありますができることが増えてきた気がします。そして、これからも先輩方に少しでも近づけるように学びを継続し一人前の看護師になれるよう頑張っていきたいと思います。

2A病棟 齋藤 美保

私は複十字病院の外來クラークとして勤務しておりましたが、一緒に働く看護師の方々にあこがれを抱き看護師を目指しました。4月から2A病棟に配属になって2ヶ月が経ちました。

不安と緊張でいっぱいの日々でしたが、優しく声を掛けてくださる先輩方にたくさんのことを教えていただき、毎日少しずつですが出来ることが増えて自身も持てるようになってきました。患者さんに対して、他職種も交えカンファレンスを行い、患者さんの個別性に合わせた看護を提供していきたいです。

まだまだ反省点がたくさんあって勉強不足を感じる点もありますが、一人前の看護師になれるよう頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

医療福祉相談室 笠井 朱美

4月1日より、医療福祉相談室に入職致しましたソーシャルワーカーの笠井朱美と申します。大学卒業後から医療ソーシャルワーカーとして、埼玉や都内の病院に所属し、急性期病棟、回復期病棟、老健施設にて経験を積んで参りました。

随分昔のことですが、私の祖父母が複十字病院に入院などでお世話になっており、当時私は高校生でしたが面会に来たことをよく覚えています。当時から、看護師さんや受付の方が優しく対応して下さり、変わらぬ雰囲気を感じています。

ソーシャルワーカーとして患者さんの力を信じ、一緒に考えていける良き伴走者でありたいと思っています。微力ながら早くお役に立てるよう努めて参ります。よろしくお願いいたします。

薬剤部 厚見 優

3月に薬剤部に入職しました。

他病院での勤務経験はあるのですが、やはり新しい環境に慣れていくのは大変なことであるとひしひしと感じます。しかし、周りの方々の温かい教育やサポートに支えられて、日々業務をさせていただいております。

現在は主に調剤室で働いておりますが、今後病棟などで患者様と触れ合う機会も増えてくると思います。至らない点も多くございますが、皆様方のお役に立てるよう、より一層研鑽を積んで参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

大地、震へる前に 規制除外車両編1-①

内山 隆司

防災関連の内容で「あかれんが」への連載を依頼されました。初回は「規制除外車両」の話です。

震災時、皆が車を使用したら、緊急自動車の通行に支障が出ます。一般車の通行規制は必要です。しかし「規制除外（通行許可）車両」の事前届出があれば、震災時も検問所での簡単な手続きで「通行許可証（標章）」の交付を受けられます。警視庁の関連サイトを、2019年6月に見た時は次の内容でした。

規制除外車両として事前届出ができるのは、以下1から6までのいずれかの車両に限定されます。

- 1 医師・歯科医師、医療機関等が使用する車両
(2～6略)

「当院の医師にも事前に届出してもらえば、鉄道がストップしても車での登院が可能になる」と喜び、東村山警察署に確認の上、数人の医師の賛同を得、書類を整え、同署に行き提出、受理してくれました。結果は全員却下。理由を聞くと「医師個人の車を認めるとキリがない。警視庁上層部の判断」とのこと。数日後に同サイトを再確認したら、

- 1 医師・歯科医師、医療機関等が使用する車両 **(自宅から勤務地への通勤利用を除く)**
注記 **原則、個人名義の車両を除く。**

と赤字部分が追記されていました。

東日本大震災での宮城県石巻日赤病院の奮闘は見習うべきものでしたが、職員の多くが病院近辺に住んでいる地方病院の利点もあったと思います。統計はありませんが「東京の病院の勤務医の多くは、病院近辺に住んでいない」が現状だと思われます。

「震災時には、一人でも多くの病院職員の力が必要なのに」と思いつつ、2019年8月28日に開かれた「清瀬市医師会納涼会」に参加しました。当初は「医師会長に相談してみるか」くらいの気持ちでしたが、会次第をみると、さすが医師会、清瀬市を含む選挙区選出の衆参両議員の名前がありました。

次回 規制除外車両編1-②に続く ▶



複十字病院は
公益財団法人結核予防会の病院です

予約・紹介のご案内

- 受付時間
平日 8:30～17:00 土曜日 8:30～12:00
- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553
- 再診・初診（紹介状なし）のご予約
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522
東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765



交通のご案内

- 電車でお越しの方
・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車
バス停より徒歩5分
- お車でお越しの方
・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり西に300メートル
・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル